

＜教育利用＞ ② 7年保健体育科、9年英語における自己の活動の評価

【保健体育科】 単元 体づくり運動

単元の目標 自分の身体の動きを観察し身体を適切に動かせるようになる。

【英語科】 単元 Beyond Borders

授業の目標 国を超えて助け合う必要について自分なりの課題をもち英語でスピーチする。

○生成AI活用のポイント

- ・保健体育科における本実践では、AIスマートコーチを利用した。どのように身体を動かしているかお手本動画と自身の活動の記録を基に生徒自身が確認し、適切な表現活動が可能になる。
- ・英語科における本実践では、Microsoft TeamsのReading Progressによる音声認識を利用した。生徒が適切な発音できるよう支援するために利用している。



○生成AI活用における成果と課題

生成AIを利用することで、全生徒に等しく的確な指導が可能になった。また、これらのアプリケーションでは生徒の活動が記録されているため、教員による評価にも活用できた。ただし、カメラやマイクの性能によって適切に評価できない場合があるため、端末のスペックに依存する課題があった。

